

RIPC News Letter

龍谷大学知的財産センターニュースレター
No.14

You,
Unlimited



発行日：2018年4月9日

ご報告 2017年度 龍谷大学特許出願、特許成立状況

2017年度には、本学では、12件の研究成果を特許出願いたしました。

<特許出願状況>

No.	代表発明者	出願番号	出願日	出願種別
1	理工学部 小川 圭二 准教授	特願2017-126059	2017.06.28	共同出願
2	理工学部 岸本 直之 教授	特願2017-154914	2017.08.10	共同出願
3	理工学部 木村 睦 教授	特願2017-202437	2017.10.19	共同出願
4	農学部 永野 惇 講師	特願2018-003697	2018.01.12	共同出願
5	理工学部 石崎 俊雄 教授	特願2017-236546	2017.12.09	単独出願
6	理工学部 森 正和 講師	特願2017-229887	2017.11.30	共同出願
7	理工学部 永瀬 純也 講師	特願2018-005241	2018.01.16	単独出願
8	理工学部 兵藤 憲吾 助教	特願2018-027938	2018.02.20	単独出願
9	理工学部 山本 伸一 教授	特願2018-037258	2018.03.02	単独出願
10	理工学部 永瀬 純也 講師	特願2018-029233	2018.02.21	単独出願
11	理工学部 森 正和 講師	特願2018-048795	2018.03.16	単独出願
12	理工学部 辻上 哲也 教授	特願2018-043732	2018.03.12	共同出願



<特許成立状況>

No.	代表発明者	特許番号	登録日	出願種別	発明の名称
※1	理工学部 石井 大輔 助教 (出願時)	第6114935号	2017.03.31	共同出願	リグノセルロース含有材料からの機能材料の製造方法

※「龍谷大学知的財産センター News Letter No.13」<追加>：当該案件は、2016年度に成立した特許権です。

ご報告 2017年度 発明奨励者が決定しました

発明奨励費とは、本学において知的財産活動に貢献した研究者に対して付与する奨励費のことです。

発明奨励費には、発明新人奨励費（本学において初めて特許等を出願した教員に対して付与する奨励費）と、発明功労奨励費（本学の知的財産活動に貢献した教員に対して付与する奨励費）の2種類があります。2017年度のそれぞれの発明奨励者は右のとおりです。

なお、2017年度の選考をもって、発明奨励費制度は廃止することとなりました。

種別	発明奨励者
発明新人奨励費	理工学部 小川 圭二 准教授
	理工学部 森 正和 講師
	農学部 永野 惇 講師
発明功労奨励費	理工学部 石崎 俊雄 教授

お知らせ 2018年度からの変更点!! 単独出願の権利化推進 & 手続きの変更

知的財産センターでは、本学の知的財産活動をより活性化させるべく、2018年度から以下のとおり運用を変更することとしました。

○「特許性」「実用性」「独創性」が高い
単独出願は、ライセンス先がなくても
大学予算で権利化します。

○企業等が、「出願手続きを行い」
「費用も負担する」共同出願は、
学内申請手続きを簡便化します。

○発明等の届出に用いる書類や
発明評価表の様式を一部改めます。

他にも、特許成立に貢献した発明者の栄誉を称える掲示物の設置など、新たな取り組みを予定しています。

今後も、知的財産センターでは、発明者にとってより良い環境整備を進めていきます。

ご要望、ご不明な点等ございましたら、知的財産センター事務局(chizai@ad.ryukoku.ac.jp)まで、お気軽にご連絡ください。

ご報告 2017年度 知的財産セミナーを開催しました

知的財産センターでは、学内における知的財産活動の啓発に努めており、その一環として、学生・教職員を対象とした知的財産セミナーを毎年2回開催しています。

2017年6月29日の深草学舎では「ブランドと商標」、11月15日の瀬田学舎では「著作権」をテーマとし、齊藤特許商標事務所所長の齊藤弁理士からご講演いただきました。それぞれ、49名と66名の参加者があり、学生は勿論のこと、日常業務において知的財産の知識が求められる教職員の方にも多く参加していただきました。

講演では、軽快なトークと身近な事例紹介で参加者を惹きつけ、盛況のうちに終了しました。

また、アンケートでは実に90%以上の方が「満足」「概ね満足」と回答され、「身近な話題で勉強になった」、「知的財産についての知識が深まった」等、嬉しい声を多数いただきました。

2018年度も引き続き、知的財産セミナーを開催する予定です。詳細が決まり次第、ホームページや学内掲示にてお知らせしますので、ご関心のある方はぜひご参加ください。



講師の齊藤弁理士



講演の様子

ご報告 科学技術振興機構(JST)「イノベーション・ジャパン 2017」に出展しました

2017年8月31日、9月1日の2日間、東京ビッグサイトで開催された「イノベーション・ジャパン2017～大学見本市&ビジネスマッチング～」(主催：国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO))に出展しました。2日間で25,000名を超える来場者数となり、本学ブースにも多くの方にお越しいただきました。

龍谷大学からは、下記の展示を行いました。

【大学組織展示】

- ◆環境DNA 「バケツ一杯の水」を利用した生物調査
理工学部 環境ソリューション工学科 教授 近藤 倫生
講師 山中 裕樹

【シーズ展示】

- ◆発電効率とコストを両立する
レアメタルフリー酸化半導体熱電素子
理工学部 電子情報学科 教授 木村 睦
- ◆トランスクリプトーム解析により植物の内部状態を知る
農学部 植物生命科学科 講師 永野 惇



大学組織展示ブース



近藤教授の発表

本学から初の出展となる大学組織展示では、滋賀県立琵琶湖博物館の協力により作成した、びわ湖に生息する魚類のパネルや、「空から見た琵琶湖」シートを展示しました。開催初日の8月31日には、「環境DNA 『バケツ一杯の水』を利用した生物調査」と題して、近藤倫生教授が発表を行いました。

ご報告 科学技術振興機構(JST)「スマートテクノロジー新技術説明会」を開催しました

2018年2月15日、「スマートテクノロジー新技術説明会(主催：国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)、大阪工業大学、大阪産業大学、関西大学、関西学院大学、京都産業大学、近畿大学、甲南大学、摂南大学、龍谷大学)」が開催されました。本説明会は、大学研究者が自らの特許技術について実用化を展望した技術説明を行い、広く実施企業・共同研究パートナーを募るものです。

本学からは、理工学部電子情報学科の石崎俊雄教授より「基地局フィルタ用平面型小型低損失ローパスフィルタ」というテーマで技術シーズを紹介いただきました。

当日は多くの企業関係者にご聴講いただき、たくさんの関心が寄せられました。またシーズ発表終了後には、名刺交換やシーズ内容に関する質問や相談が寄せられ、盛況のうちに終了いたしました。

知的財産センターでは今後も引き続き、このような機会を通して本学で生まれる研究成果の技術移転に努めます。



石崎教授の発表